

# 平成 26 年度大気環境対策セミナー

## ～PM<sub>2.5</sub>の現状と今後の課題について～

10：30～10：35 主催者挨拶 独立行政法人環境再生保全機構 理事長 福井 光彦

10：35～10：40 環境再生保全機構の事業紹介  
 公害健康被害予防事業の概要について  
 独立行政法人環境再生保全機構予防事業部

10：40～11：00 環境再生保全機構が実施している調査研究の紹介  
 「大気環境改善のための費用対効果分析を活用した排出コントロール戦略に関する調査研究（調査研究委託先：株式会社環境情報コミュニケーションズ）」

11：10～11：40 講演  
 国におけるPM<sub>2.5</sub>対策の動向について  
 環境省水・大気環境局大気環境課

11：50～12：30 基調講演  
 PM<sub>2.5</sub>の最新の実態について  
 独立行政法人国立環境研究所 大原利眞氏

13：30～15：10 分科会

|                 | 分科会 A<br>排出実態  | 分科会 B<br>健康影響  | 分科会 C<br>測定・成分分析                                |
|-----------------|--|--|---|
| 13：30～<br>14：00 | 国立環境研究所と地方環境研究所の協働によるPM <sub>2.5</sub> 研究<br><br>(独) 国立環境研究所<br>菅田誠治氏        | 環境基準（長期基準、短期基準、暫定指針）について<br><br>京都大学名誉教授<br>内山巖雄氏                            | 測定方法について<br><br>(一財) 日本環境衛生センター<br>高橋克行氏        |
| 14：05～<br>14：35 | 国内汚染と越境汚染の関係について<br><br>(独) 産業技術総合研究所<br>兼保直樹氏                               | PM <sub>2.5</sub> 疫学調査の状況について<br><br>兵庫医科大学<br>島正之氏                          | 成分分析について<br><br>(公財) 東京都環境公社東京都環境科学研究所<br>上野広行氏 |
| 14：40～<br>15：10 | 地方環境研究所におけるPM <sub>2.5</sub> に関する研究について<br><br>(地独) 大阪府立環境農林水産総合研究所<br>山本勝彦氏 | 地方公共団体におけるPM <sub>2.5</sub> 等の健康影響に関する市民に向けた取り組みについて<br><br>福岡市環境局環境監理部環境保全課 | 炭素成分測定方法について<br><br>埼玉県環境科学国際センター<br>長谷川就一氏     |

15：20～16：00 パネルディスカッション  
 今後のPM<sub>2.5</sub>対策のあり方について

座長：愛媛大学農学部教授 若松伸司氏  
 パネリスト：環境省水・大気環境局大気環境課  
 独立行政法人国立環境研究所 大原利眞氏  
 京都大学名誉教授 内山巖雄氏  
 一般財団法人日本環境衛生センター 高橋克行氏